



ひのでたより

ひので保育園

令和5年5月1日

新しいクラスでの生活がはじまり、早くも1カ月が経ちました。進級・入園当初は新しい環境に戸惑いや不安、緊張も見られましたが、少しずつ慣れてきて、子どもたちにも笑顔が増えてきたように感じます。

この時期は子どもたちにとって、緊張がほぐれてくると同時に、疲れやすい時期でもあります。『早寝、早起き、朝ごはん』の生活リズムを整えて、元気いっぱい過ごしていきましょう。

子どもたちの笑顔、いっぱい！

ひよこ組



散歩車に乗って、
こいのぼりを鑑賞中♪

こりす組



お友だちと追いかっこ♪
「まてまて〜」

うさぎ組



みんなで一緒にダンボールへ…
「ぎゅ〜♡」

こあら組



西階公園へ行きました♪

こぐま組



金堂ヶ池で、カメ発見！
「お〜い」

こじか組



茄子に水やり♪
「おおきくなってね…」

お知らせ

5月25日(木)は、保育料・給食費等の口座振替日となっております。
前営業日までのご確認をお願いします。

たのしく たべよう♪

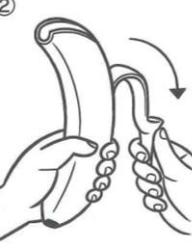
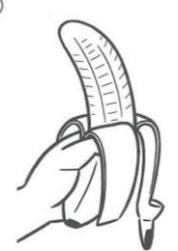


果物の皮むき～「自分でやりたい！」を大切に～

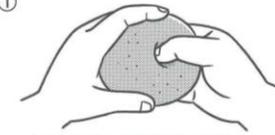
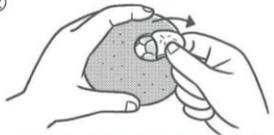
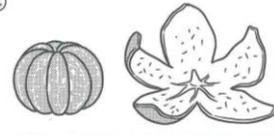
子どもは周りの大人の行動を真似て、様々なことを学んでいきます。体験の機会はお子さんが「やりたい！」と言ってきた時が始める時です。しかし、はじめからすぐにできるようになるわけではないので、やりたい気持ちを大切にしながら、あきらめずに繰り返し教えていきます。

脳の発達のためには、左右の手を協力させて一緒に動かす動作を体験することが大切です。果物の皮むきは、その動作の練習にぴったりなので、おすすめですよ。

ステップ1 バナナの皮むき

<p>①</p>  <p>きき手と反対の手で、バナナを立てて持ちます。はじめのうちは、へたを折るのをおとなが手伝います。</p>	<p>②</p>  <p>へたを持って下側に引っ張ります。この時、全部むかないように注意しながら、ゆっくり途中でむいていきます。</p>	<p>③</p>  <p>持つ部分を残して、ほかも同じようにむきます。持つ位置がわかりにくい時は、輪ゴムを巻いて目安にするとよいでしょう。</p>
---	---	--

ステップ2 みかんの皮むき

<p>①</p>  <p>みかんのおしり側に親指を立てて、穴を開けます。はじめのうちは、穴を開けるのをおとなが手伝います。</p>	<p>②</p>  <p>慣れないうちは、皮がちぎれてもよいので、そっとめくりながら、むいていきます。</p>
<p>③</p>  <p>むくのが上進してきたら、皮を持ち上げずに、親指を皮と実の間にに入れて、少しずつむいていきます。</p>	<p>④</p>  <p>実をつぶさないように注意して、皮が花の形になるようにやさしく、ゆっくりむきます。</p>

日常に潜む事故に、ご注意を…

水の事故

入浴時に溺れる

[注意ポイント]

1. 大人が洗髪する際には、子どもを浴槽から出しましょう。
2. 浮き輪の使用中でも溺れる事故が発生しています。保護者が目を離す状況で使用するのはやめましょう。
3. お風呂から上がる際には、子どもを先に浴槽・浴室から出しましょう。



転落

窓や出窓からの転落

[注意ポイント]

1. 窓に補助錠やストッパーをつけて、大きく開かないようにしましょう。
2. 窓の近くにベッドやソファなど踏み台になるものは置かないようにしましょう。
3. 網戸に寄りかかると破れて転落するおそれがあるので、窓を開ける幅を制限できない場合は、網戸に寄りかかれないよう柵を設置しましょう。

